



2019

11

Vol. 51

社会福祉法人すこやか福祉会

発行日:2019年11月1日 第51号

本部事務局 住所:〒120-0023

東京都足立区千住曙町4-16

TEL:03-5813-9251

住みなれたまちで



お祭りの準備中



一緒に昼食



浴室でのリフト体験

高校生介護一日体験を開催しました

【述べ32名の高校生が参加しました】

CMH（協議会ケアワーカー魅力発信委員会）では、毎年春休みと夏休みの年2回、高校生を対象とした介護一日体験を行っています。今年の夏は、はじめて2回に分けて実施し、7月30日19名、8月20日13名と、述べ32名を8事業所で受入れました。昨年度も参加した高校生から今年も応募が来るなど、案内先の高校でもこの体験が根づいてきたことを実感しました。

8月20日は、デイすこやか4名、デイかなまち1名の受入を担当しました。介護一日体験を始める前に、必ず、何故応募したのか動機を聞いています。『将来、自分がどんな職業に就くか、わかりません。』『親が介護の仕事をやっているので一日体験に来ました。』『看護師になりたいので、介護にも興味がある。』など、高校生の動機は様々です。デイすこやかには喫茶コーナーがあり、喫茶店の店員として体験をしてもらいました。普段、高齢者と接する機会が少ない高校生にとっては、お茶を飲みながらご利用者から昔の貴重な体験を聞いたり、高校生活の話を伝えたりなど会話を通じて良い体験になったと思います。デイかなまちでは、夏の納涼祭でフランクフルトを焼いていただきました。盆踊りの音楽が流れる中で、お祭りの雰囲気を味わいながら、40名分のフランクフルトを焼いている姿が印象的でした。

【未来の介護職につながるきっかけを】

介護一日体験を終えた後、高校生に感想を聞くと『看護師を目指そうと思っていたけど、今日の体験で介護にも興味を持ちました』『職員が明るく、利用者の方が元気に動いていて、介護のイメージが変わりました』との感想をいただきました。アンケートでも「思っていたデイとは違い、職員が何でもやるのではなく『自分ができることをやる』をスローガンにして動いているご利用者はとてもすごいと思いました」と嬉しい感想がたくさんありました。

私たちは介護体験を通して、『未来の介護職を作る』事も重要な役割だと思っています。

今回来ていただいた高校生に、少し介護の魅力を伝えられたと思っています。

葛飾エリアマネジャー 江川 慎吾

地域

連載
共生に向けた
取り組み報告
～地域貢献活動～

【昨年に続き、港南小学校で介護体験を行いました】

8月19日、港区にある港南小学校で介護体験教室を開催しました。これは昨年、湾岸エリアの地域貢献事業として、近隣の小学校に介護体験をさせてもらいたいと提案し始めました。それが今年は学校側から、昨年に引き続きやってもらいたいと逆に依頼をいただくことができました。

1日の開催で、午前は5・6年生、午後は3・4年生の2部に分けて、車椅子・床走行リフト・棒サッカーの3つの体験を実施しました。今年も60名を超える参加があり、たくさん子どもたち、またご両親が「介護」に対し興味、関心を持っている事を感じました。中には、祖父母と一緒に住んでいる、もしくは近くに住んでいて、車椅子を押したことがある子どもも少なくありませんでした。車椅子は病院やスーパーにあるなど、身の回りに福祉用具があることも知っていて、「知ってる自慢」をたくさん話してくれた子もいました。



導入で行ったクイズ



床走行リフト体験



盛り上がった棒サッカー

介護体験は、高齢者や不自由な人の生活をする上で、の大切さや、間違った使い方をしたら事故になってしまう危険性などを理解してもらう事を目的としましたが、小学生ともなると、まだ体験をする「楽しさ」の方が勝ってしまっていたことは、これから介護体験を続けていく上での課題です。

【自宅でも介護体験を話すきっかけになるように】

今回は、その場だけの経験に終わらないように介護体験のテキストを作成し、体験後のお土産にしました。自宅に帰ってから、ご家族に体験したことを話して振返ってもらう材料になればうれしいと考えました。さらに、未来の介護職への動機づけになればと思い、テキストの裏には「介護体験終了証」を付けました。

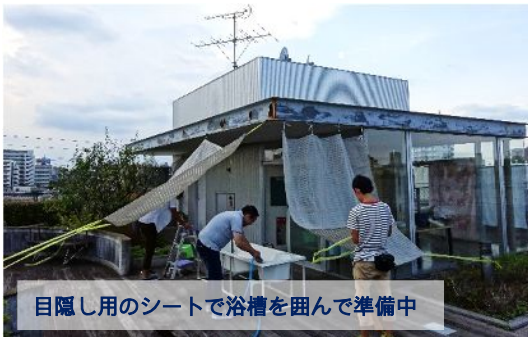
今後もすこやか福祉会の介護体験は、参加する子どもたちと家族の方も視野に入れ、介護世界に興味をもってもらえる働きかけと仕掛けを実践していきたいと思っています。

湾岸エリアマネージャー 中野 一仁



左：介護体験テキスト 右：「介護体験修了証」

特別養護老人ホームやすらぎの郷 屋上で「露天風呂」を行いました



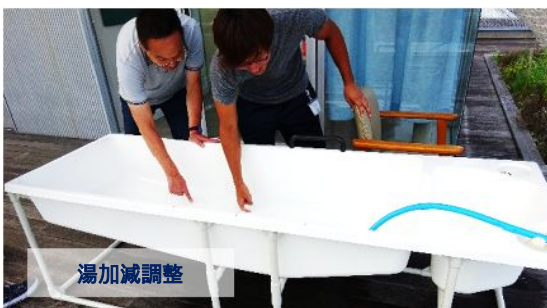
目隠し用のシートで浴槽を囲んで準備中

【新人職員の「やりたいこと」からスタートしました】

やすらぎの郷では、毎年夏に企画物の行事を行います。新人職員には入職時、やすらぎの郷で何がしたいか聞いていますが、今年入職した1人が「屋上で露天風呂をしたい」と言っていたのを思い出しました。屋上で露天風呂なんて考えもしなかったし出来るわけがないと思っていましたが、試さずに終わらせるくらいならはじめから聞かなければいいと思うので、どうしたら屋上で露天風呂ができるか実行委員会で話し合いました。

【実行を阻む2つの課題】

課題は主に2つありました。「どうやって屋上へ湯を運ぶか」と「浴槽の確保」です。屋上には水専用の蛇口はありますがお湯が出ません。したがって下の階からお湯を持ってくる必要があります。そこでまず、下階のお風呂場の窓を開放し、蛇口につないだホースを伸ばしてみました。しかし屋上まで30mの距離を押し出す水圧が足りず届きませんでした。そこで、下階の食堂に面したベランダにある非常階段に、ホースを這わせるようにすれば可能ではないかと思い試しました。これがうまくいきました。屋上に伸ばしたホースの先からお湯が出たときには安堵しました。



湯加減調整



2つ目の課題は浴槽です。一般的な家庭にある浴槽を最低2台確保したいと考え、いくつか思い当たるところへ確認しましたがダメでした。どうしようかと思っていたところ、災害時のニュースで度々映る自衛隊の災害入浴セットを貸してもらえないだろうか・・・と、無謀な考えが浮かんできました。そこで丁度研修に来ていた防衛省の装備科の行政官に尋ねてみたところ、「この辺なら習志野駐屯地にあるかもしれない、申請すれば検討してくれるかもしれません」と前向きな回答。しかし申請して可否がわかるまで時間がかかりそうだし、自衛官の見守りのもとでの入浴介助はリラックスできるのか等、色々思案した結果やめました。最終的には千住介護福祉専門学校で実習用に使う、寝そべって入る簡易浴槽をお借りすることが出来ました。

【今後の可能性にもつながる行事】

はじめは無理だと思っていた露天風呂ですが、課題をクリアして無事当日を迎えました。当日は風がやや強く、目隠しのために用意したついたてが倒れたり、寝そべって入る簡易浴槽から出るのに手間取ったり、準備不足を感じる場面がありましたが、露天風呂に入った入居者はとても喜ばれていたし、担当した職員も楽しめました。

お風呂上りの一杯！
※ノンアルコールです

また、この行事を通し、無理だと思ったことも本気で取り組めばできるということと、やすらぎの郷ではもっともっと色々なことが出来る可能性を感じました。

葛飾やすらぎの郷
生活援助部長 木下 万誠



こばとの森保育園

こばとの森保育園の運動会では、はと組(年長・5歳児)がオープニングでカンフーを披露します。

「燃えよ ドラゴン」の曲に合わせて、腰を落として拳を突き出したり、指先までピシッと伸ばしたり、「はいっ」「はいっ」の掛け声とともにポーズを決め、身体の使い方がとても綺麗です。自分の身体をコントロールしながら、バランス感覚や体幹などを使って演舞する姿は「さすが、はと組さん!」「かっこいい〜♪」と年中・年少組(3・4歳児)にとって憧れの存在です。自分の身体を知り、感覚を感じながら気持ちよく身体を使って、動かす楽しさを感じていることが観ている人たちにも伝わります。

【代々引き継がれるこばとの森カンフー】

運動会での発表が終わると、年中組(4歳児)にカンフーを引き継ぎます。1つ1つの動きを丁寧に伝える『はと組』の表情は自信に満ち、聞いている『つばめ組』(年中・4歳児)の表情は真剣そのものです。

これからも、いろいろな体験を通して、様々なことに興味・関心を持ち、楽しい! 経験を積み重ね、たくさんの発見と一緒にできればいいな...と思っています。 　こばとの森保育園 松井 洋美



【炒り豆腐】

ご利用者宅で、卵と豆腐が冷蔵庫にたくさん入っていました。卵焼きや目玉焼きは飽きたとの話があり・・・冷蔵庫の残り野菜も加えて「炒り豆腐」にしたところ、とても好評でした。是非作ってみてください。

ファミリーケアみたて

＜材料＞

- | | |
|-----------|-------------|
| ・もめん豆腐 1丁 | ・とりひき肉 100g |
| ・ごぼう 1/2本 | ・人参 1/2本 |
| ・しいたけ 4ケ | ・長ネギ 1本 |
| ・卵 2個 | ・出汁 200CC |
| ・砂糖 大さじ 2 | ・みりん 大さじ 1 |
| ・醤油 大さじ 1 | ・酒 大さじ 1 |

＜作り方＞

1. ごぼうは細かく切り、水に浸しあくを抜く。
人参・しいたけ・長ネギも細かく切っておく。
2. 熱したフライパンにごま油をひき、ひき肉、ごぼう、人参を炒める。
火が通ってきたら、しいたけ、長ネギを炒める。
3. あらかじめ水気を切っておいた豆腐を入れて、出汁、砂糖、みりん、酒、醤油を入れる。
水分がなくなるまで炒め、最後に卵でとじて出来上がり



クイズ

今号はお休みさせていただきます。

【前回クイズ当選者】 答え：②原様・高須様
おめでとうございます！

すこやか福祉会

検索

